



福知山線脱線衝突 事故から18年・・・



2020年4月25日 ダイヤモンドオンライン

4月25日、107名の尊い命を奪い、562名が怪我をした福知山脱線衝突事故から18年が経過しました。事故調査委員会からの報告では、「**虚偽報告を求める車内電話をかけたこと及び注意が運転からそれたことについては、インシデント等を発生させた運転士にペナルティであると受け取られることのある日勤教育又は懲戒処分等を行い、その報告を怠り又は虚偽報告を行った運転士には、より厳しい日勤教育又は懲戒処分等を行うという同社の運転士管理方法が関与した可能性が考えられる**」とされています。

しかし今のJR東日本では？

宇都宮運輸区や国府津運輸区では、懲罰的日勤教育が行われ、社員が心身ともに追いやられる事象が発生していると報告をされています。

また、4月24、25日に地本主催で開催した会議において、**年2回の理解度確認を行い、点数だけではなく、執務・乗務態度も見て2～3名の乗務員を日勤教育する等の周知がされていることが報告されました。**参加者からは、「**目的が日勤をさせるだけ**」「**2日間と言っているが延長もあり得る**」「**日勤ではなく乗務しながらフォローすればいい**」などの意見が出されました。不明確なことが多いため、地本としても会社と議論していくことを検討していきます。

**JR東労組に結集して
「責任追及から原因究明へ」の
安全哲学を再確立しよう！**